

“鴨川探検！再発見！” 見・聞・録 ～ 第12弾「鴨川で魚釣り&水辺の自然観察会」の巻～

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画した“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第12弾「鴨川で魚釣り&水辺の自然観察会」を開催しました。

今回は、午前中、自分達で作った釣り竿で魚釣りをを行い、昼からは、水の中に入り、ザリガニやオタマジャクシ、ヤゴなどを採取しました。水に棲んでいる生物により水質を判定し、鴨川の水質がどの程度かを学習しました。

真夏の暑い1日でしたが、水や自然の楽しさを改めて感じる事ができたようです。

●事前説明 (京都土木事務所駐車場にて)



魚釣りのルールを勉強しました。



●魚釣り



お気に入りの竿に仕掛けをセット



釣れたよっ！

●自然観察会



エビやヤゴ、小魚がたくさんとれたよ。



鴨川の水はきれいかな？

●まとめ



最後に、調べたことを発表したんだ！

【残念なこと】

- 今回は、参加希望者が多数で初めての抽選となりました。参加できなかった人はごめんなさい。
- ゴルフボールや空き缶、パソコンの部品などゴミがいっぱいでした。だれが捨てるの？

※今回の調査結果は、全国水生生物調査に登録予定です。(http://mizu.nies.go.jp/suisei/suisei.html)

日時 平成20年8月17日 日曜日 午前9時30分から15時まで (天候 晴れ)

場所 北山大橋周辺の鴨川

参加者 子ども(小学生)35名、保護者30名の計65名

(講師：NPO法人自然観察指導員京都連絡会)